

一般入試

保健医療学部救急救命学科

出願資格等

| | |
|------|-------------|
| 出願資格 | 大学入学資格を有する者 |
|------|-------------|

※ 大学入学資格については45ページの出願資格に該当する者としてします。

入試日程等

| | 出願期間 | 試験日 | 試験会場 | 合格発表日 | 入学手続締切日 |
|-----|---|------------------------------|--|-------------------|-------------------|
| A日程 | 平成30年 1月8日(月)) 1月19日(金) (消印有効) | 平成30年 1月27日(土) 〈特待生選抜〉 | 京都府中小企業会館 明治東洋医学院専門学校 TKPガーデンシティ熊本 | 平成30年 2月9日(金) | 平成30年 2月23日(金) |
| B日程 | 平成30年 2月5日(月)) 2月19日(月) (消印有効) | 平成30年 2月24日(土) | 明治国際医療大学 | 平成30年 3月2日(金) | 平成30年 3月13日(火) |
| C日程 | 平成30年 2月19日(月)) 3月7日(水) (消印有効) | 平成30年 3月12日(月) | 明治国際医療大学 | 平成30年 3月16日(金) | 平成30年 3月30日(金) |

試験科目

| 試験科目 | 配点 | 摘要 |
|---------|------|--|
| 英語 | 100点 | 「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」必須 |
| 理科または数学 | 100点 | 「生物基礎」「化学基礎」「数学Ⅰ・数学A」から1科目選択 |
| 国語 | 100点 | 「国語総合」(古文・漢文を除く) |
| 面接 | 4段階 | 複数の試験委員による個人面接を行い、適性を総合的に判断し、合否決定の重要な資料とする |

試験時間

| | | | | | | | |
|-----------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|
| 9:30~9:40 | 9:40~10:20 | 10:20~10:40 | 10:40~11:20 | 11:20~11:40 | 11:40~12:20 | 12:20~12:50 | 12:50~ |
| 受験上の説明 | 英語 | 休憩 | 理科または数学 | 休憩 | 国語 | 休憩 | 面接 |

- 【注意事項】
1. 試験当日は必ず「受験上の説明」開始10分前までに入学してください。
 2. 受験票は試験当日必ず携帯してください。
 3. 試験開始後20分を経過すると入学できません。また、中途退場できません。

出願書類

| 書類等 | 摘要 |
|-----------------------------|---|
| 入学願書 受験票・照合票 (本学所定用紙) | 注意事項をよく読んで本人が記入し、必ず写真を貼付してください |
| 入学検定料納付書等 (本学所定用紙) | (銀行振込で納入する場合)入学検定料納付書のみ同封してください (郵便為替で納入する場合)郵便為替と入学検定料納付書を同封してください |
| 調査書 (成績証明書) | 最終出身学校長作成のもので開封無効 |
| 大学入学資格を 証明する書類 | 高等学校の卒業証明書など (大学・短期大学等の卒業証明書は該当しません) ※なお、成績証明書として調査書を提出する者については、この書類を提出する必要はありません |

送付用封筒等(本人の郵便番号・住所・氏名を記入してください)

| | |
|-----------------------|---------------------------|
| 受験票送付用封筒 (本学所定封筒) | 切手380円分を貼付してください |
| 出願書類送付用封筒 (本学所定封筒) | 上記出願書類一式を不備のないように封入してください |

特待生選抜制度

- (1) 一般入試・センター試験利用入試A日程の成績優秀者の中から、定員の10%以内に対し、成績に応じて授業料の全額または半額相当額を減免します。なお、入学後は、毎年度継続審査を行い、成績が概ね上位10%以内である場合は、4年間を限度として継続可能です。ただし、成績不良もしくは素行不良など特待生として相応しくない場合は、特待生取り消しまたは減免額の削減を行います。
- (2) 推薦入試等で既に入学が決まっている場合、一般入試A日程の学科試験を受験、又は大学入試センター試験の必要科目の成績を提供することで特待生の選考に加わることができます。
- (3) 入学後、成績、素行とも優秀で特待生として相応しいと認められた場合は、上記(1)の範囲内で特待生を追加採用することがあります。